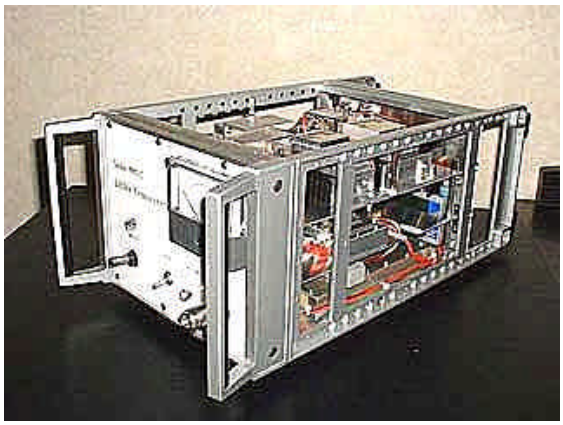
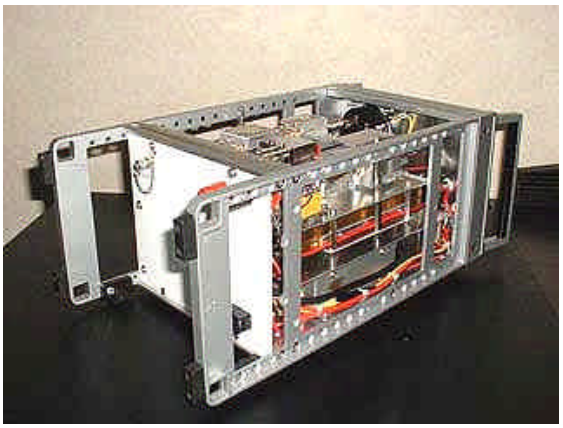
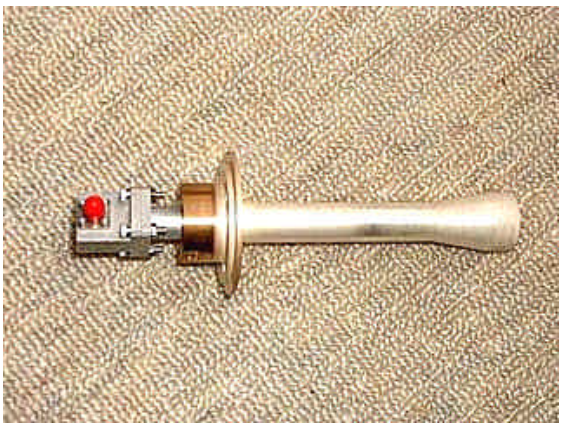
２４ＧＨｚトランスバーターの製作　　de　JA5FDR/岸田

ケースはＨＰのジャンクを利用し、幅を約半分に切断して内部を３段構造にしました。
下段には恒温槽発振器をリファレンスとするフェーズロック発振器と逓倍増幅ユニットを、
中段にはマキ電機 トランスバーターメインユニットと局発増幅ユニットを、上段には送受各アンプと同軸リレー、制御回路基板等を配置しました。
各ユニット間には適宜アッテネーター、ＢＰＦ、アイソレーター等の挿入、ユニット内部には反射波吸収材を貼り付けて動作の安定化も図りました。
スペアナがなくて苦労した局発は基板上のＢＰＦで取りきれなかったレベルの大きい高調波を外部 ＢＰＦで減衰させて目的周波数を周波数カウンターとパワー計で調整しました。
中古のセミリジッドも利用しましたが、使い物になるのは僅かでした。
２４ＧＨｚですとケーブル、コネクタ、同軸リレーなどでかなり減衰しますね。
今後は４７ＧＨｚＴＲＶ用パーツ集めと以前製作した２．４／５．６ＧＨｚＴＲＶの組み直し、
１０．１ＧＨｚＴＲＶに１０．４ＧＨｚの増設組み直しなどを計画中。
マイクより半田ごてを握るのが好きな私ですが、移動運用される時には是非お相手を宜しく御願い致します。

ＪＡ５ＦＤＲ　岸田宣親　高知県土佐市　ｊａ5fdr@ps.inforyoma.or.jp





加工済みの２４ＧＨｚカセグレンを写しました